

食品新聞

発行所 食品新聞社
https://www.shokuhin.net/
大阪府北区西天満5-10-17
電話 06(6361)4972
東京都中央区新富1-1-8
電話 03(3552)3756-4031
名古屋市中区丸の内2-10-11
電話 052(221)5391
食品新聞社 2020
THE JAPAN FOOD NEWS
創刊 1947年

自然の恵みを味と育んで、皆様にお届けしたい。

青のり

青のり 青のり

九州暑中

九州暑中

九州暑中

九州暑中

節約志向で低迷分野に光

煮豆や大袋 ウインナー 伸長

節約志向の強まりを受け、煮豆や大袋のウインナーなど、これまで市場が低迷していた分野の商品が見直されている。さまざまな料理に利用できる量の多い、1食当たりの割安感といった点が再評価された。スーパーが特売を控えたため価格を判断基準にできなくなった消費者が、自ら経済性を意識し商品選択する傾向が強まったことが背景にある。



「煮豆」は9月1日から、冷凍食品は4日からそれぞれ全国発売。販売目標は常温が約30億円、冷凍食品が約30億円。

特売抑制が背景に

フジッコは豆製品、包装野菜と比べると値上がり感がある。スーパーが特売を控えたため価格を判断基準にできなくなった消費者が、自ら経済性を意識し商品選択する傾向が強まったことが背景にある。

横浜流星さんの広告も後押し

冷製缶スープが拡大

小腹満たしニースとストック需要に成長余地



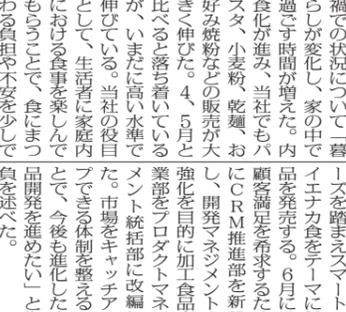
冷製缶スープは、2月に既存商品の置きかえをきっかけに、冷製缶スープの需要が拡大している。

「秋の家庭用新製品発表会」 変化反映した33品投入

日清フーズは21日、「秋の家庭用新製品発表会」をオンラインで開催した。常温では新製品13品、リユースアル7品が登場。冷凍食品は新製品9品、リユースアル4品、合計33品を投入する。常温は9月1日から、冷凍食品は4日からそれぞれ全国発売。販売目標は常温が約30億円、冷凍食品が約30億円。



「カップフーズのお好み焼き」は、調理の手間から解放されるという。小池祐司社長は「コロナ禍で状況は厳しいが、秋の家庭用新製品発表会を開催し、変化を反映した33品を投入する。常温は9月1日から、冷凍食品は4日からそれぞれ全国発売。販売目標は常温が約30億円、冷凍食品が約30億円。」



「しとりアラウーニックス」は、国内小麦粉を使用している。小池祐司社長は「コロナ禍で状況は厳しいが、秋の家庭用新製品発表会を開催し、変化を反映した33品を投入する。常温は9月1日から、冷凍食品は4日からそれぞれ全国発売。販売目標は常温が約30億円、冷凍食品が約30億円。」



「GRAZIA」は、お菓子作りを楽しむための。小池祐司社長は「コロナ禍で状況は厳しいが、秋の家庭用新製品発表会を開催し、変化を反映した33品を投入する。常温は9月1日から、冷凍食品は4日からそれぞれ全国発売。販売目標は常温が約30億円、冷凍食品が約30億円。」

トマトの会社から、野菜の会社に。

トマトの会社から、野菜の会社に。

めざまし茶づけ

めざまし茶づけ